



## 政府電子調達(GEPS)事前準備チェックリスト

2018年11月現在

政府電子調達システムをご利用するには、以下の環境準備が必要です。



## STEP1

## ご利用になるPCの準備

政府電子調達システム(GEPS)を利用するには以下の環境をご準備ください。

## ■ハードウェア環境

対象	確認項目	チェック
CPU	Core 2 Duo 3GHz 同等以上推奨	
メモリ	2GB 以上推奨	
ハードディスク ドライブ	ICカードを利用する場合、ドライバ類のインストールのため 1GB以上の空きエリアを推奨	
USBポート	ICカードを利用する場合は必須	
画面解像度	1280 × 800 以上	

## ■ソフトウェア環境

対象	確認項目	チェック
OS	以下のいずれかのOSであること ■Microsoft Windows 7 (32bit版,64bit版) エディション: Home Premium, Professional, Ultimate, Enterprise サービスパック: SP1 ただしMicrosoft Windows 7のXPモードは非対応  ■Microsoft Windows 8.1 (32bit版,64bit版) エディション: Windows 8.1, Windows 8.1 Pro, Windows 8.1 Enterprise ただしデスクトップモードのみ対応  ■Microsoft Windows 10 (32bit版,64bit版) エディション: Home, Pro, Enterprise	
ブラウザ	以下のいずれかのブラウザであること ■Internet Explorer 11 (32bit版) ■Firefox 13 (32bit版) ■Firefox 14 (32bit版) ただしFirefoxはポータルサイトのみ対応	

## ■その他環境

対象	確認項目	チェック
ネットワーク 環境	インターネットに接続できていること ※HTTP、HTTPS、LDAPの各プロトコルによる通信が可能である必要があります。	
メール環境	電子メールが利用できる環境があること	

## すべての項目にチェック→STEP2へ

※すべての項目にチェックが入らない場合はご利用になる端末環境の見直しをお願いいたします。  
(推奨環境外のソフトウェアでは動作保証やサポートを行うことができませんのでご注意ください。)



## STEP2

# 電子証明書の取得と電子証明書の利用環境準備

政府電子調達システム(GEPS)に対応している認証局から電子証明書を取得します。  
 取得済みの場合は、電子証明書のご利用環境の準備を行ってください。  
 なお、電子証明書は法人として取得する必要がありますので、取得時にはご注意ください。

### ■電子証明書の取得状況の確認

項目	確認項目	チェック
電子証明書	以下のいずれかの認証局 <sup>※</sup> から電子証明書を取得します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■株式会社NTTネオメイト (e-Probatio PS2 サービスに係る認証局)</li> <li>■三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社 (DIACERT-PLUSサービス)</li> <li>■セコムトラストシステムズ株式会社 (セコムパスポート for G-IDに係る認証局 タイプB(一般向け・属性型証明書))</li> <li>■株式会社帝国データバンク (TDB電子認証サービスTypeAに係る認証局)</li> <li>■電子認証登記所 (商業登記に基づく電子認証制度)</li> <li>■東北インフォメーション・システムズ株式会社 (TOiNX電子入札対応認証サービスに係る認証局)</li> <li>■日本電子認証株式会社 (AOSignサービスに係る認証局)</li> </ul>	

※各認証局が取り扱う電子証明書のタイプやURL等詳細は「別紙(参考)」をご参照ください。

### ■電子証明書のご利用環境の準備

取得した電子証明書のタイプに応じた環境を確認します。

#### □ICカードタイプの場合

対象	確認項目	チェック
ハードウェア	ICカードリーダー <sup>※</sup> を準備していること	
Java設定	各認証局に対応したJavaをインストールしていること	
Javaポリシー	各認証局で電子調達システム用のJavaポリシーの設定をしていること	

※「ICカードリーダー」は、ICカードと対応している必要があります。詳細は、認証局にご確認ください。  
 注意:Java設定、Javaポリシー設定については、電子証明書(ICカード)発行元認証局にお問い合わせください。

#### □ファイルタイプの場合

対象	確認項目	チェック
Java設定	政府電子調達システムの推奨環境のJava (JRE8.0update31,45,51,60,65,66,71,77,91,101,111,121,131,141,144,151,161,171,181)をインストールしていること ※Microsoft Windows 10については、JRE8.0 update101以降において動作確認済み	
プログラム	電子調達システム用プログラムインストーラーからプログラムをインストールしていること ポータルサイト掲載先: ポータルサイトトップ >【利用方法】電子調達システムの利用開始方法 >【環境設定】電子調達システム用プログラムインストーラー	

### ■Internet Explorer設定の確認

電子調達システム(GEPS)を利用するためにInternet Explorerを設定します。  
 ※具体的な設定方法は、電子調達システム操作マニュアル『利用者環境準備編』または『環境設定簡易マニュアル』を参照。

対象	確認項目	チェック
信頼済みサイト	「信頼済みサイト」に以下のURLが登録されていること <a href="https://www.geps.go.jp/">https://www.geps.go.jp/</a> <a href="https://www.nyusatsu.geps.go.jp/">https://www.nyusatsu.geps.go.jp/</a>	
信頼済みサイトのセキュリティレベル	・「信頼済みサイト」の「セキュリティレベル」が「中」であること	
信頼済みサイトのセキュリティレベルによるオプション変更	「信頼済みサイト」の「セキュリティレベル」において、[サーバにファイルをアップロードするとき]にローカルディレクトリのパスを含める]の設定を[有効にする]の設定がされていること	
ポップアップの許可設定	「ポップアップを許可するサイト」に以下のURLが登録されていること <a href="https://www.geps.go.jp/">https://www.geps.go.jp/</a> <a href="https://www.nyusatsu.geps.go.jp/">https://www.nyusatsu.geps.go.jp/</a>	
互換表示設定	「互換表示で表示するWebサイト」に以下のURLが登録されていること <a href="https://www.geps.go.jp/">geps.go.jp</a>	

■JREに関する設定の確認

JRE8をインストール後、Javaコントロールパネルでの設定手順を説明します。

※具体的な設定方法は、電子調達システム操作マニュアル『利用者環境準備編』または『環境設定簡易マニュアル』を参照。

対象	確認項目	チェック
セキュリティレベル	「セキュリティレベル」が「高」であること	
例外サイト・リスト	<p>「例外サイト・リスト」に以下のURLが登録されていること</p> <p>① <a href="https://www.geps.go.jp/">https://www.geps.go.jp/</a>            ② <a href="https://www.nyusatsu.geps.go.jp/">https://www.nyusatsu.geps.go.jp/</a></p> <p>③ 【32bit版のWindows OSをご利用の場合】            file:/C:/Program%20Files/Java/jre1.8.0_XX/lib/applet/MicP12Wrapper.jar            file:/C:/Program%20Files/Java/jre1.8.0_XX/lib/applet/EbidProperties.jar</p> <p>④ 【64bit版のWindows OSをご利用の場合】            file:/C:/Program%20Files%20(x86)/Java/jre1.8.0_XX/lib/applet/MicP12Wrapper.jar            file:/C:/Program%20Files%20(x86)/Java/jre1.8.0_XX/lib/applet/EbidProperties.jar</p> <p>《注意》            上記①②、および使用する端末のOSに合わせて③か④のいずれかを登録します。            また、③もしくは④でURL中の「XX」の部分は、インストールしているJRE8のアップデートバージョンに合わせて設定してください。</p>	

**すべての項目にチェック→利用者申請に進みましょう！**

※すべての項目にチェックが入らない場合は電子証明書のご利用環境の見直しをお願いいたします。